

—— ビジネスパースン必須の論理的思考力を1日で学ぶ ——

論理的思考入門 ~考える力を1日で身につける~

開催日: 2019年10月30日(水) 10:00~17:00

会場: 大阪銀行協会 別館3階(11号室)

講師: 株式会社 マネジメント・ラーニング 代表取締役 博士(政策科学) **久保田 康司** 氏

略歴:

関西大学 社会学部社会学科卒業。関西学院大学 大学院商学研究科修了(MBA)。神戸大学 大学院経営学研究科修了(MBA)。同志社大学 大学院総合政策科学研究科博士課程後期課程修了(博士)。大学卒業後、鐘紡入社。ファッション事業部で営業を10年間経験。その後、ユー・エス・ジェイに開業メンバーとして参画。マーケティング企画室マネージャーや近畿地区統括マネージャーを歴任。その後、大手銀行系のコンサルティング会社に転職し、人材育成の業務に携わる。2012年マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役役に就任。
 <主な著書> 「ビジネスマネージャーのためのファシリテーション入門」(同文館出版) 「最強のチームをつくる10の鉄則」(セルバ出版)

◆特色

「論理的思考」は全てのビジネスパーソンにとって必須のスキルです。しかし、私たちはそれを学校ではあまり学ぶ機会はありませんでした。何とかしなければと思って書店に行きますと、「論理的思考」に関するビジネス書が大量に並んでいます。そこで、簡単そうな本を買ってみるのですが、実際にその知識が活かせないのが実情です。その理由は、学んだ知識を使って考える「トレーニング」を積んでいないからです。

本セミナーでは、単に知識をお伝えするのではなく、考えることを中心に「論理的思考」の仕方を、「実践しながら」学んでいただきます。「論理的思考」を初めて学ぶ方から、過去に学んだけれどビジネスに活かせていないという方まで、幅広い方におすすめです。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1. 論理的に考えるとはどういうことか

- (1) 論理的な人と非論理的な人
- (2) 論理的であるための5つのポイント
- (3) 論理的に考えてみよう!

【演習1】思考を見える化する

2. つながりがあるとはどういうことか

- (1) つながりとは
- (2) 三角ロジックでつなげる
- (3) 帰納法と演繹法

【演習2】帰納法を活用したトレーニング

3. 論理的であるためには漏れや重複をなくす

- (1) MECEとはどのような状態のことか
- (2) なぜMECEが重要なのか
- (3) MECEは切り口が大切
- (4) MECEの5つの切り口

【演習3】MECEを意識して考えてみよう

4. フレームワーク思考とは

- (1) フレームワークはどのように使うのか
- (2) 様々なフレームワークを活用しよう
- (3) フレームワークのメリットとデメリット

【演習4】フレームワークを活用した思考法に挑戦

5. ピラミッドストラクチャーの使い方

- (1) 親和図を使った情報整理をマスターする
- (2) ピラミッドストラクチャーとは何か
- (3) So What と Why So

【演習5】ピラミッドストラクチャーを使った思考法に挑戦

6. 論理的思考に必須のロジックツリーを使いこなす

- (1) 物事を単調に考える人の落とし穴
- (2) ロジックツリーとは何か
- (3) ロジックツリーの様々な活用法

【演習6】ロジックツリーを活用した思考法に挑戦

7. まとめ

人から尊敬されるビジネスパーソンになるために

参加申込書 (*個人情報の取り扱いに関して、私は貴社の「個人情報」に関する利用目的を確認、同意の上、申込みます。)

受講料: 会員...24,200円 一般...31,900円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

【FAX. 06-6258-8863 りそな総合研究所 行】

10/30(水) 論理的思考入門 ~考える力を1日で身につける~

貴社名			区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒		連絡担当者	部署・役職		
				ふりがな		
				氏名		
業種 (具体的に記入してください)				E-Mail		
TEL	()	FAX	()	取引店	支店	
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職		
	氏名	()	部署	役職		
	氏名	()	部署	役職		
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料 円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方: 入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。【お問い合わせ先】 06-6258-8806 研修担当 (H)

一般の方: 受講票とともに請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。

*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。